

# SLIDE DOOR

CREATING A PEOPLE-FRIENDLY SILENT ENVIRONMENT

## 取扱説明書

SR, SL, SLB, AT, SAT, SRF, SRF-J, TRF, SR2連動(RRB), KR, TR, KB, KBF-J



この取扱説明書をよくお読みのうえ、スライドドアを正しくお使いください。

この取扱説明書はいつでも使用できるよう大切に保管し、わからないときは再度お読みください。

※施工された方へ…

この「取扱説明書」を実際に使用される方へ必ずお渡しください。

いつでも使用できるように大切に保管してください。

# はじめに

このたび、当社の『スライドドア』をお買い上げいただきまして、誠に有難うございます。

この取扱説明書は、『スライドドア』をいつも最良の状態に保ちお客様の合理化、効率化により一層お役立て出来ますよう正しい使い方や簡単な保守の仕方を記載してあります。記載事項を守らないと重大な人身事故につながる恐れがあります。

ご使用の前に本書をよくお読みいただき、安全に注意し、永くご使用いただきますようお願い致します。

# 安全にお使いいただくために

- ご使用の前にこの「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくご使用ください。  
その後、大切に保管し、必要なときに再度お読みください。
- 取扱説明書の表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、ご使用いただく方々への危害や財産への損害を未然に防止する為に表示しています。表示と意味は次のようになっております。これらの表示のある部分は記載内容をお読みの上、十分に注意してください




**この表示を無視して、取り扱いをおこなった場合に、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。**



**この表示を無視して、取り扱いをおこなった場合に、軽傷を負うかまたは物的損害の可能性が想定される内容を示しています。**

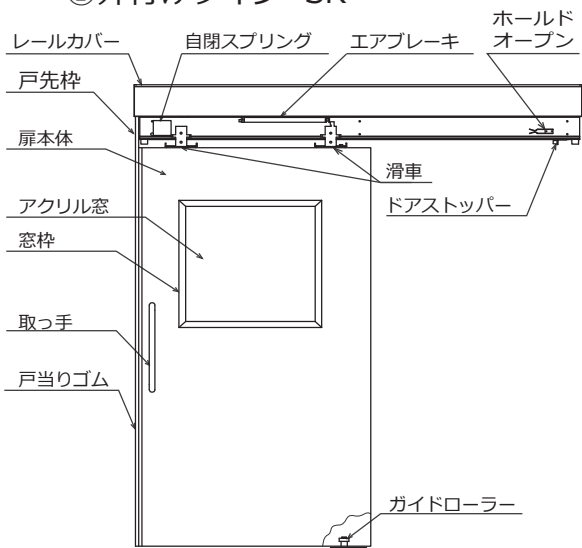
# ご使用上の注意

|  <b>警告</b> … 次のような注意を守らないと、重大な事故または器物破損の可能性があるので、絶対におやめください。 |   |   |
|---|---|---|
| 開いているドアの間で立ち止まらないでください。<br>                                  | 台車や重いものを持って通行する場合、ドアの反対側の人等の存在を確認してください。<br> | ドアの分解・改造・修理等は故障や事故の原因となりますので絶対にしないでください。<br> |
| ドアの開閉を利用して、幼児や子供を絶対遊ばせないでください。<br>                           | ドアの閉まりかけているときの「出入り」は絶対にしないでください。<br>         | ドアに水をかけないでください。ドア内側に水滴が残りサビ、劣化の原因となります。<br>   |
| 静かにドアを開閉してください。<br>  | ドア下部または枠側の隙間に指、手、足を入れないようにしてください。<br>        |   |

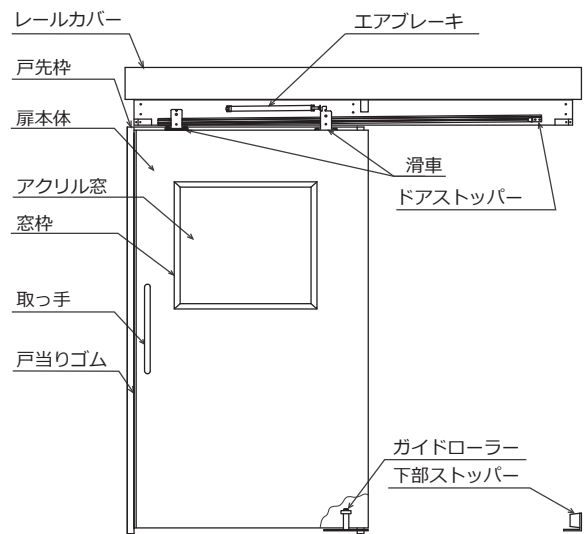
# 製品の概要

## [1] 各部の名称

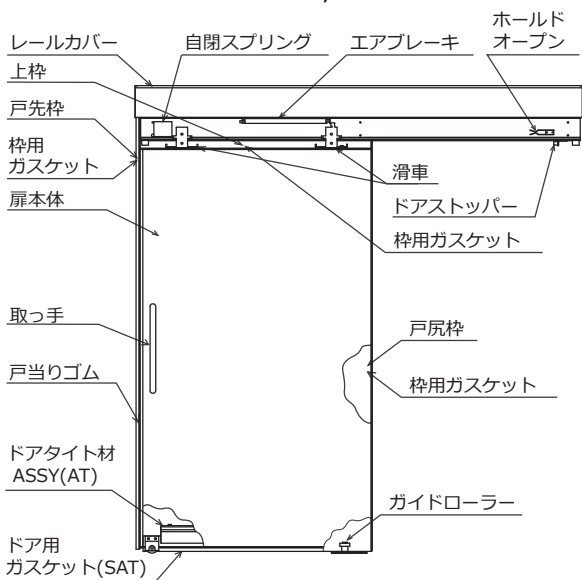
①外付けタイプ SR <スプリング式>



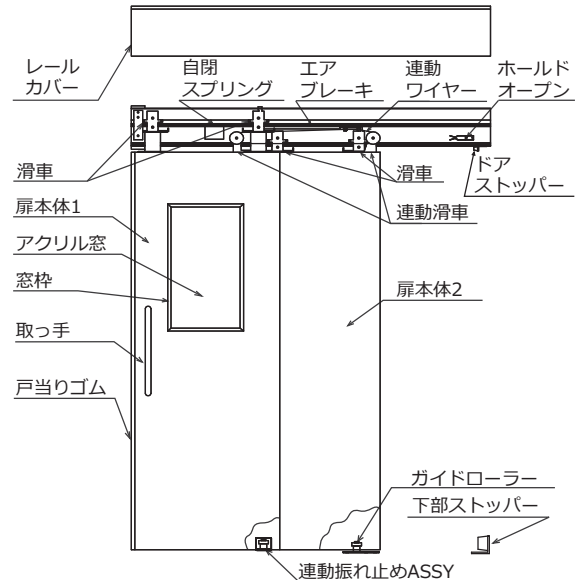
②外付けタイプ SL, SLB <傾斜レール式>



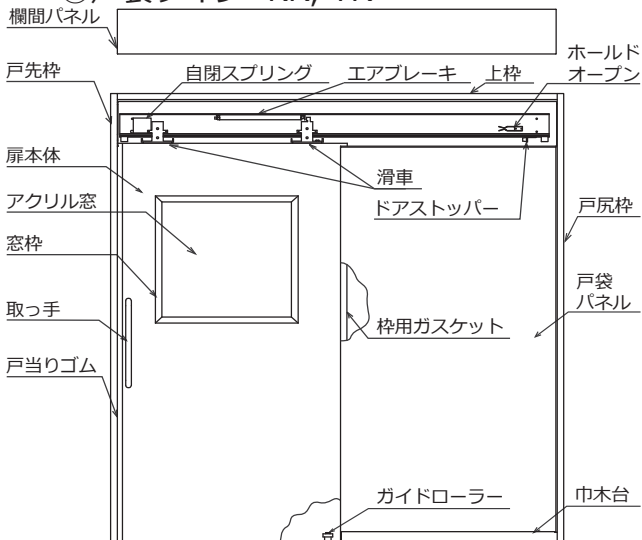
③気密タイプ AT, SAT <スプリング式>



④2連動タイプ SR2連動 <スプリング式>



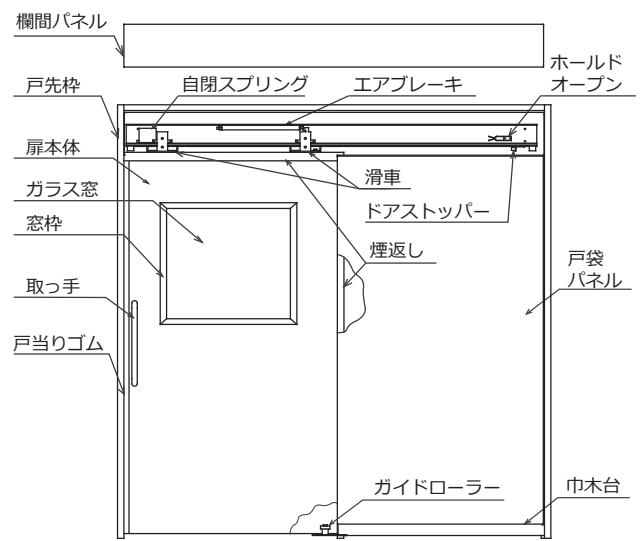
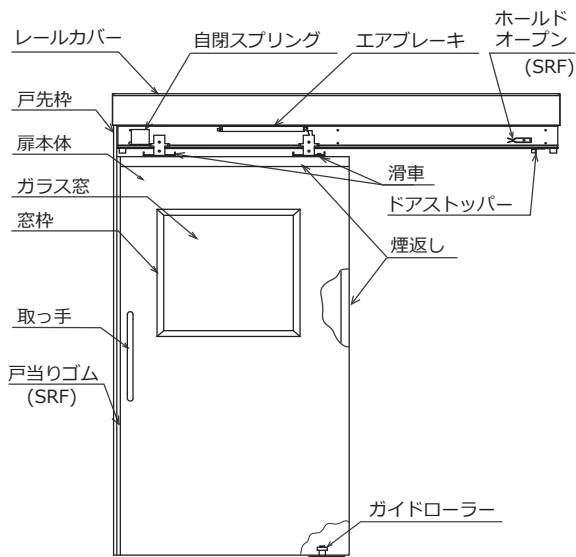
⑤戸袋タイプ KR, TR <スプリング式>



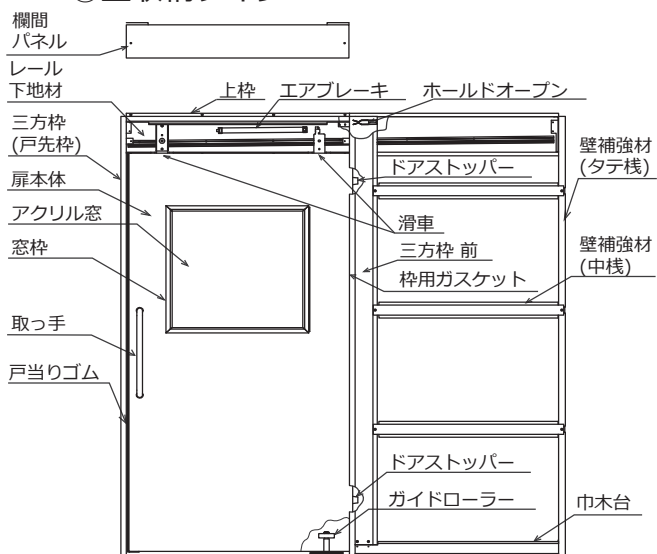
# 製品の概要

## [1] 各部の名称

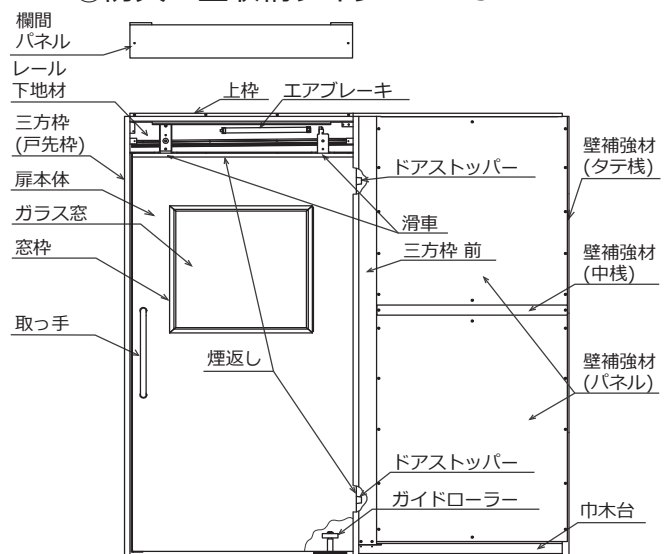
⑥防火・外付けタイプ SRF, SRF-J <スプリング式>    ⑦防火・戸袋タイプ TRF <スプリング式>



⑧壁収納タイプ KB <傾斜レール式>



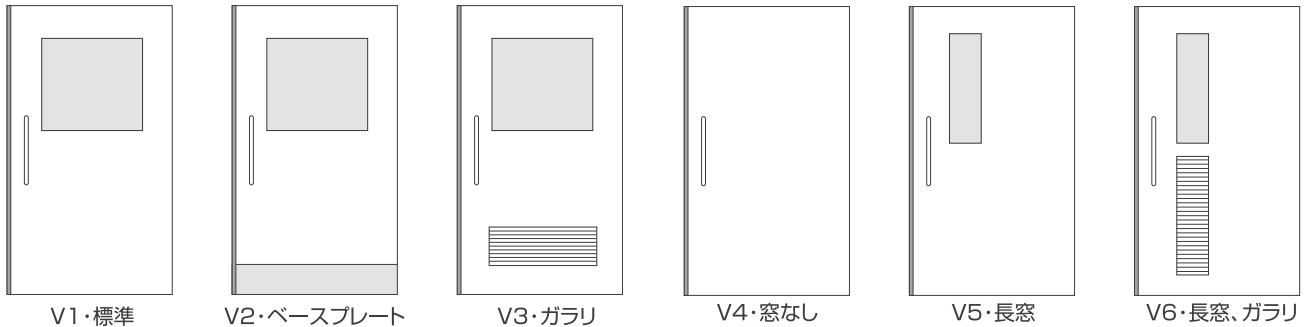
⑨防火・壁収納タイプ KBF-J <傾斜レール式>



# 製品の概要

## [2] 製品の仕様

### ① ドアバリエーション



### ② 取付けバリエーション

|  |  |   |
|--|--|---|
| <b>Stype</b> 外付けタイプ<br><b>SR</b> 39mm・自動ドア・ <b>SL</b> 28mm・ <b>SLB</b> 39mm<br>片引き (レール取付側から見て)<br><br>引分け<br> | <b>Atype</b> 気密タイプ<br><b>AT</b> 39mm・ <b>SAT</b> 39mm<br>片引き (レール取付側から見て)<br><br>引分け (SATのみ)<br> | <b>Ftype</b> 防火設備 (旧乙種防火戸)<br><b>SRF</b> 39mm・ <b>SRF-J</b> 39mm・ <b>TRF</b> 39mm・ <b>KBF-J</b> 39mm<br>外付け (レール取付側から見て)      壁収納 (レール・欄間パネル側から見て)<br><br>戸袋 (レール・欄間パネル側から見て)<br> |
| <b>Wtype</b> 2連動タイプ<br><b>SR2連動</b> 39mm<br>片引き (レール取付側から見て)<br><br>   | <b>Ttype</b> 戸袋タイプ<br><b>KR</b> 39mm・ <b>TR</b> 39mm<br>片引き (レール・欄間パネル側から見て)<br><br>引分け<br>      | <b>Ktype</b> 壁収納タイプ<br><b>KB</b> 39mm<br>片引き (レール・欄間パネル側から見て)<br><br>引分け<br>  |

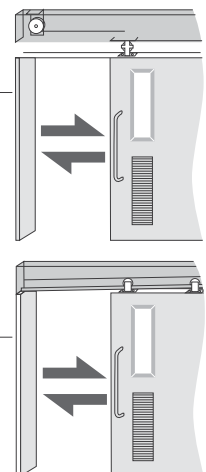
### ③ 自閉機構

#### ■ スプリング方式 (SR・AT・SAT・SRF・SRF-J・TRF・SR2連動・KR・TR)

ドア上部に定荷重バネを内蔵し、その引力で作動するスプリング方式を採用しています。ドア下部が床面に対して平行移動するため、安全なドアの開閉を可能にしました。

#### ■ 傾斜レール方式 (SL・SLB・KB・KBF-J)

ドア上部のレールに傾斜をつけ重力によって自閉させる、傾斜自閉方式を採用しています。



# 使用方法

## [1] 通常時の使用方法



**警告**… 必ず下記のことを守らないと重傷を負う原因になりますので、注意してください。

- ・開いているドアの間で立ち止まらないでください。
- ・台車や重いものを持って通行する場合、ドアの反対側の人等の存在を確認してください。
- ・ドアの開閉を利用して幼児や子供を絶対に遊ばせないでください。
- ・ドアが閉まりかけているときの「出入り」は絶対にしないでください。
- ・ドアの下部、ドアと枠及び戸袋と枠の隙間に手、指、足を入れないようにしてください。



**注意**… 必ず下記のことを守らないと故障の原因になりますので、おやめください。

- ①開口部に対し、中央部で一旦立ち止まってください。
- ②壁と平行に不必要な力を加えないように横に引いてください。
- ③静かにドアを引いて開閉してください。

## [2] 故障時の使用方法

- ・日常生活の妨げにならないよう、開けたままもしくは閉めたままにしておいてください。

# 日常の点検

### ①開閉時に異常音は出ていませんか？

**処置方法** ➡ 滑車及びレールとドア下の清掃を行ってください。  
又、適宜、可動部分（滑車・レール等）に市販のシリコン潤滑スプレーを吹き付けてください。作動が滑らかになります。  
注意：油性分の多い潤滑スプレーを使いますと埃や異物等が付着する場合がありますので使用しないでください。

### ②ドアのガタツキはありませんか？

**処置方法** ➡ ドア下の床付けしているガイドローラーがゆるんでいないか、確認してください。

### ③ドア下にゴミや異物はありませんか？

**処置方法** ➡ 開閉に支障が出る為、取り除いて下さい。

# メンテナンス(定期点検)

- ・スライドドアを未永く、安全にお使いいただくため、定期点検と消耗部品の交換をお進めします。

| 機種名   | 交換部品                             | 交換時期                            | 評価基準                     |
|---|----------------------------------|---------------------------------|--------------------------|
| 全機種   | ・戸当りゴム                           | 目安3年又は10万回<br>※開閉頻度、環境により異なります。 | ・開閉時の異音や異常動作<br>極端な劣化    |
|   | ・ガイドローラー                         |                                 |                          |
|   | ・滑車 (RRB連動滑車含)                   |                                 |                          |
|   | ・ドアストッパー<br>(SL, SR2連動 下部ストッパー含) |                                 |                          |
|   | ・エアブレーキ                          | 目安2年又は5万回<br>※開閉頻度、環境により異なります。  | ・ドア閉時の異常動作<br>極端な劣化      |
| SR, AT, SAT,<br>SRF, SRF-J, TRF,<br>SR2連動, KR, TR | ・自閉スプリング                         | 目安3年又は10万回<br>※開閉頻度、環境により異なります。 | ・開閉時の異音や異常動作<br>極端な劣化    |
|   | ・ホールドオープン                        |                                 |                          |
| SR2連動   | ・連動ワイヤー                          |                                 |                          |
| AT, SAT, KB<br>KR, TR                             | ・枠用ガスケット                         | 目安2年又は30万回<br>※開閉頻度、環境により異なります。 | ・修正不能な切れ、剥がれ<br>極端な汚れ、劣化 |
|   | ・ドアタイト材(AT)                      |                                 |                          |
|   | ・ドア用ガスケット(SAT)                   |                                 |                          |



## お手入れ（清掃）方法



**注意**・・・故障の原因になりますので、必ず下記のことを守ってください。

- ・窓の亚克力板は、揮発性のもので拭かないようにしてください。表面が溶けて曇る恐れがあります。
- ・汚れが付いたら、水で薄めた中性洗剤を含ませた布等で拭き取り、乾いた布で拭いてください。
- ・定期的に滑車とレールに付いたゴミやホコリを拭き取ってください。

**※常に清潔な状態でご使用ください。**

## 製品保証



**警告**・・・この製品の保証に関する説明です。保証期間・保証内容など確認してください。

[対象] スライドドア

- 無償保証期間：
  - 製品引渡し後1年間とします。
  - 無償保証期間中又は後で点検・修理した場合でも、保証期間は延長されません。修理交換した部品についても同様です。
- 無償保証範囲：
  - 標準仕様書、施工説明書及び取扱説明書に基づく正常な使用状態で、無償保証期間中に生じた故障、不具合は無償保証とします。但し、遠隔地や離島への出張修理の場合は、交通に要する実費を頂く場合もあります。
  - 無償保証の範囲外であっても、設計上や製造上、施工上 その他明らかに当社の責任により生じた不具合に及び重大事例については、無償保証扱いとします。
  - 無償保証期間中に発生した不具合については、不具合箇所の交換の範囲で無償とします。
  - 無償保証期間は、当社が製品を出荷し、製品引渡し（納入）した時点から起算されます。但し、当社が施工を請負った物件については、施工完了日を起点とします。
- 無償保証除外項目：
  - 顧客の使用上の操作誤りによる故障、製品への損傷。
  - 顧客の不適切な修理や改造による故障、製品への損傷。
  - 製品仕様を外れた特殊な環境下（塩害、亜硫酸ガス、酸、アルカリ、オゾン、有害な粉塵等）での使用による故障、製品への損傷。
  - 製品の許容仕様範囲を超える状況下（異常な温度・湿度、過度の開閉角度・開閉頻度、長時間の水浸等）での使用による故障、製品への損傷。
  - 天災地変（火災、地震、風水害、凍結等）による故障、製品への損傷。
  - 消耗部品の損傷。
  - 製品の納入（販売）のみで、当社が施工を請負っていない場合で、施工上の問題と思われるもの。
  - 特注仕様製品で当社品質部門が品質保証しない製品の故障、製品への損傷。
  - 予め使用環境及び使用方法に問題があると、当社より申し入れしたのにも拘わらず、顧客の要請で出荷した製品及び施工をした製品の故障、製品への損傷。
  - 製品引渡し後の、輸送・移動・落下・移設等による故障、製品への損傷。
- 生産中止後の有償修理期間：
  - 製品の生産中止後10年間は、有償修理工事及び修理用部品の受注受付けは可能です。生産中止の情報は、当社セールスとサービス等から報じさせていただきます。
- 輸出製品に関する特例事項：
  - 海外輸出品については、当社と輸出版売店間で「取引基本契約書」を取交し、製品保証範囲を規定します。「取引基本契約書」を取交していない製品については、製品保証は対象外とします。

# メンテナンスに関するお問合せは

株式会社 **ユニフロー** エンジニアリング部

東日本 ☎ 0120-504-226

西日本 ☎ 0120-590-226

## MEMO

株式会社 **ユニフロー**

URL <https://www.uniflow.co.jp>

|                |                                |          |                  |                  |
|----------------|--------------------------------|----------|------------------|------------------|
| 本社             | 〒141-0031 東京都品川区西五反田2-30-4     | BR五反田    | TEL(03)5719-6700 | FAX(03)5719-6699 |
| 大阪支店           | 〒532-0002 大阪市淀川区東三国4-3-1       |          | TEL(06)6392-1345 | FAX(06)6392-1346 |
| 名古屋支店          | 〒461-0004 名古屋市東区葵2-12-1        |          | TEL(052)930-5701 | FAX(052)930-5708 |
| 福岡支店           | 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前4-24-23    |          | TEL(092)472-6931 | FAX(092)473-4919 |
| 札幌営業所          | 〒060-0907 札幌市東区北7条東3-28-32     |          | TEL(011)712-0671 | FAX(011)712-0672 |
| 仙台支店           | 〒983-0039 仙台市宮城野区新田東1-15-7     |          | TEL(022)782-1541 | FAX(022)231-8566 |
| 関東営業所          | 〒367-0206 埼玉県本庄市児玉町共栄540-15    |          | TEL(0495)72-9700 | FAX(0495)72-9702 |
| 広島営業所          | 〒732-0052 広島市東区光町1-12-16       |          | TEL(082)263-7800 | FAX(082)263-3345 |
| 埼玉工場           | 〒367-0206 埼玉県本庄市児玉町共栄540-15    |          | TEL(0495)72-5771 | FAX(0495)72-5770 |
| 上海尤宜福羅國際貿易有限公司 | 上海市徐匯區凱旋路3131号明申中心大廈19樓        | 郵編200030 | TEL(021)64862319 | FAX(021)64686259 |
| シンガポール         | UNIFLOW INTERNATIONAL PTE.LTD. |          |                  |                  |

11 Collyer Quay, #10-13 The Arcade, Singapore 049317

TEL(65)6536-3239

SL取7版17.11